

～熱中症予防のために～ 「アルコール飲料の摂取について」



アルコール飲料の摂取により
熱中症を誘発する場合があります。



アルコールの利尿作用はカフェインよりも強く、体温を上昇させるために
発汗作用も増進させ、体内の水分は急激に失われます。

アルコール飲料をご注文の場合は、こうした点にご注意頂き、
熱中症予防のため節度ある飲酒をお願いいたします。